

トップマネジメントを中心とするサステナビリティ推進体制を整備

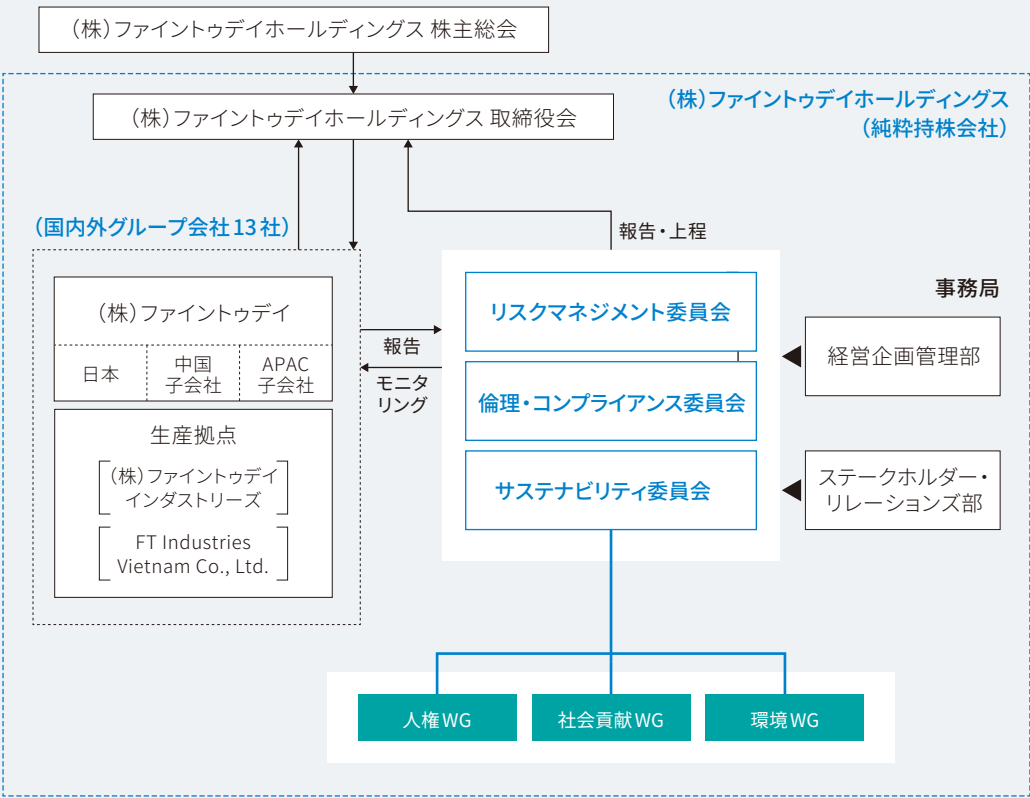
ファイントゥデイグループは、事業とサステナビリティにおけるリスクの把握・評価や、サステナビリティ活動における方針・計画の策定などを担う組織として、ファイントゥデイホールディングスの代表取締役CEOが責任者を務める「リスクマネジメント委員会」「倫理・コンプライアンス委員会」「サステナビリティ委員会」を設置しています。

サステナビリティ委員会のもとにはワーキンググループ(WG)を設置。各部門が実行するサステナビリティ活動計画のフォローや、注力テーマに関する実行計画の策定などについて中心的な役割を果たしています。

またファイントゥデイグループでは、役員、本部長の報酬決定に当たり、サステナビリティに関する指標を反映する制度を導入※しています。

※ 業績連動の賞与の支給に当たり、エンゲージメントサーベイ結果やGHG排出量に関連付けたサステナビリティ指標を設定し、その達成度の評価結果を支給額に反映する報酬制度を実施しています。また、役員の指名・報酬に関する決定を通じたガバナンス機能全体の強化に向けた検討を指名報酬委員会が進めています。

サステナビリティ推進体制 (2025年6月末時点)



リスクマネジメント委員会

開催頻度	四半期に1回
委員長	代表取締役CEO
構成メンバー	子会社役員、執行役員、その他指名された者
主な役割	・グループのリスク管理方針・計画の策定・運用 ・インシデント発生時の緊急事態対応

倫理・コンプライアンス委員会

開催頻度	四半期に1回
委員長	代表取締役CEO
構成メンバー	子会社役員、執行役員
主な役割	・グループのコンプライアンス基本方針・計画の策定・運用 ・コンプライアンス教育のPDCAに関する審議

サステナビリティ委員会

開催頻度	四半期に1回
委員長	代表取締役CEO
構成メンバー	子会社役員、執行役員、その他委員長が指名する者
主な役割	・グループのサステナビリティに関わる重要施策の策定・審議・報告 ・グループのサステナビリティに関わる諸施策の課題共有・審議